



2019.10.27. バザー

教会暦の年末「死者の月」にあたり

助任司祭 ゲエン・タン・ヒ

11月第一日曜日から数えてみると、クリスマスまではあと51日しかありません。カトリック暦では、待降節第一日曜日から新しいカレンダーとなります。つまり、11月3日から数えてみると、ちょうど四週間後が12月1日、待降節第一日曜日です。私たち、カトリック信者にとっては少し早いかもしれないが、後四週間だけで今年の典礼暦が終わってしまいます。日本の文化では年末になると新しく来る年を迎えるために、大掃除や、いろいろな準備に追われて忙しい時期にもなるかと思いますが、それ以外でも、忘年会という賑やかな行事もあります。一年間にあつた苦勞を労つたり、忘れていたために宴会を催します。典礼暦の年末、いわゆる現在11月のことですが、これとは少し相違があつて、忘れることというよりも思い出すことが11月の核心であります。祖先を思い出し、親族、恩人、友人とすべての死者のために祈りする月となります。私たちの祈りと諸聖人の取り次ぎによって、煉獄にいるすべての靈魂が救われ、神のみ国に一日も早く迎え入れられますように。

死者のための祈り以外に、私たちがこの世において聖化される者になりますように、招かれます。万聖節の前夜祭の神聖な概念から遠く引き離されている流行中のハロウィン(Halloween)というものではなく、ゾンビ(死体)のような格好に化けたり、仮装したりするのは相応しくないこ

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

とを理解しているように、私は受け止めて、一瞬にして別人でちは本来のカトリックのもつ万聖節の前夜祭 (All Hallows's Eve) から諸聖人の模範を身に纏い、清い心を準備することができまうようにと願っていました。このような生き方は今月か来月までに目標を達成しなければならぬというようなことではないが、カトリック信者である私たち、一人ひとりが洗礼を授かった時から一生に渡って、日々の地味な努力と聖霊の多くの助けによって少しずつ自分を神のみ国にふさわしい者として全うして行くことができると思います。そのためには、古い自分を全く脱ぎ捨てることと、自分の犯した悪いことに對して痛悔し、主のみ言葉を受ける心が条件的に不可欠でありまう。11月3日の福音 (ルカ 19・1-10) の中でもあるように、「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」と主に言われたザアカイは、喜びのうちに主イエスを自分の家に泊らせただけではなく、主のみ言葉を自分の心の中に完全に

受け止めて、一瞬にして別人であるかように改心し、誰もが全く要求していないことにも関わらず、「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍に返します。」と自ら宣言しました。こうして、ザアカイは「今日、救いがこの家を訪れた・・・人の子は、失われたものを探して救うためにきたのである。」と主から約束を受けたのです。

最後の審判の時、左側ではなく、主の右側に分け置かれることができまうように、私たちの間におられる主の姿である「最も小さい者」(マタイ 12・40) に常に助ける手を伸ばし、天国を飢え求めるすべての死者のために祈って行きまう。

教会事務所の防犯対策について

主任司祭 新立 大輔

教会事務所には長年、女性職員が一人または二人で勤務して

おり、人通りが少ない時間帯や、辺りが暗くなる秋冬の夕方には心配な面があることを、主任司祭である私は以前から感じておりました。そこで、昨年祭である私の判断により、昨年10月より事務所内に防犯カメラを設置し、今年8月に事務所がマリア館1階に移転した際も旧事務所同様に設置を継続しておりましたことを、この場を借りて皆様に報告させていただきまう。

設置の判断に関して、旧事務所内に「防犯カメラ設置」のステッカーが見える形で掲示してあつたことから、設置についてみなさんの理解が得られているものと判断しておりました。しかし、このステッカーの掲示が行われた経緯についてお話を伺う機会があり、このステッカーは防犯カメラの設置を意図しているものではないとの指摘を受けました。そのため、みなさんの理解が得られているという前提が疑わしい以上、カメラの設置を継続することは適当ではないと主任司祭である私は判断し、10月8日をもってこの防犯

カメラを撤去いたしました。設置しておりました防犯カメラは、近年自動車への設置が急速に広まっているドライブレコーダーのような独立型のタイプで、ネットワーク上に接続されているものではなく、また別の場所ですぐに記録されるものではありません。またカメラで撮影したデータは内蔵のメモリーカードに記録されるのですが、これまでカメラ本体からメモリーカードを取り出したことはなく、パソコンにて再生・保存を行ったこともないことを付記させていただきます。

この件について、主任司祭である私の誤った理解に基づく設置の判断により、事情を知らない運営委員の皆様をはじめ、教会事務所を利用するすべての信徒の皆様にご心配・ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。なお教会事務所では、職員の安全に関しましては、引き続き有効な対策を模索してまいります。が、対策の導入に際しては適切な手順を踏まえた上で実施する所存です。

典礼一口メモ

香部屋の窓から

第23回「十字架の崇敬」のお話

典礼委員長 新内飛鳥

私たちは毎年11月を「死者の月」としてすべての死者のために特に祈ります。特にと書いたのは毎日のミサの中でも「すべての死者」のためのとりなしを祈っているからです。11月1日には教会の尊敬すべき死者たち、すなわち諸聖人の記念をさげます。そして2日を「死者の日」としてあいにく聖人にはなれなかったすべての兄弟姉妹のために祈ります。私たちに救いをもたらした主イエス・キリストの死は十字架の上で迎えられました。それゆえ私たちは十字架を主の死と復活のしるしとして慎み深く大切にします。私たちが十字架やその他の御像を大切にするのは印だからですが、その態度を偶像崇拜と結び付け揶揄する方もいます。ですが、気にかけることも無いと思います。私たちは十字架を拜んでいるわけではないのですから。さて、9月14日は十字架称賛の

日を祝います。とりわけ私たちはの集う南山教会大聖堂にとつては聖十字架が保護の聖人に当たりますからこの日を大切に祝います。そして世界中の教会は聖金曜日に十字架の崇敬式を行います。主の受難の典礼の中で重に扱われます。司祭あるいは助祭は紫色の覆いのかかった十字架を会衆に掲げ、両脇にろうそくを奉持した侍者が並びます。司式者は初めに顔の覆いを剥がし「見よキリストの十字架、世の救い」と歌います。会衆は「ともに、あがめ讃えよ」と応唱します。次に司祭あるいは助祭は主の右腕にかかった覆いを剥がし2度目の「見よキリストの十字架、世の救い」を歌います。やはり会衆が2度目は完全に剥がされ十字架に架けられた主の姿が顕わになります。3度目の交唱がささげられます。そして十字架は用意された台座に立てられ両脇にろうそくが置かれます。以前は式の間ずっと侍者が奉持していましたが時代が変わり現在では置くうになりました。ありがたい話

です。そのことはともかく十字架を立てた司祭とろうそくを置いた侍者が、十字架の正面から改めて一礼します。他に内陣に奉仕者がいれば続きます。会衆がその後並びます。この儀式に限った話ではありませんが私たちの典礼に欠かせない聖歌は、1年に一度しか歌われないものが多くあります。典礼聖歌336番がまさにそうです。答唱句として「気高い十字架の木くぎ」が交互に歌われるのも味わいの深さですね。覚えるま

では複雑な歌い方に思えますが綺麗に歌われると本当に美しいです。誤解しないでくださいね、巧い方がいいということです。巧みに越したことはありませんが、聖歌の美しさは技術的な面よりも、そこに込められる祈りの深さです。良き祈って準備をすれば音の取り方はともかく言葉については必ずと正確に歌うことが出来ます。南山教会では原則月に2度、聖歌の全体練習が開かれますからご参加いただけると良いと思います。



バザー委員会だより（11月号）

好天に恵まれ大きな事故やトラブルもなく無事にバザーを終えることができました。ありがとうございました。これもひとえにマリア会をはじめヨゼフ会や青年会、中高生会、教会学校などのご協力のたまものと理解しています。

また、フリーマーケット、新品コーナーやビールと飲料水コーナーなどに物品や商品券などのご寄贈、ご寄付などありがとうございました。

今年のバザーの売り上げは、712千円でした。また、寄付金が163千円ほどありましたことをこの紙面を借りて御礼申し上げます。

今回は収益が672千円ほどありました。そのうちの200千円を鶴岡カトリック教会へ寄付することが当教会の運営委員会です承されました。なお鶴岡教会は、先の6月18日の地震の折に多大な被害があったということと、以前当教会の司祭であった楊成源神父様が鶴岡教会へ赴任されているということが寄付の大きな理由です。

なかなか未熟な部分もありましたが、当バザー委員会を盛り立てていただき誠にありがとうございました。

2019年度南山教会ヨセフ館 納骨堂追悼ミサとオープンハウス

2019年11月3日(日)

納骨堂管理委員会 神戸六郎

ヨセフ館納骨堂の追悼ミサとオープンハウスは、今年で6回目を迎えました。

本日は、曇天ではありませんでしたが、納骨堂に入っただけで皆様の皆様のご遺族の方、関係者の方々の参加がありました。

ごミサは、新立神父様の司式で、死者の日の典礼にて行われました。通常の主日のごミサとは異なり、追悼ミサにはよく合って素晴らしいものと感じました。

オープンハウスも、ごミサ前後で沢山の方々に訪ねていただき、故人を偲びながら、納骨堂の近頃の方々とのコミュニケーションもあり、暗い雰囲気ではなく、楽しい分ち合いであったと思います。

ヨセフ館納骨堂は、6年目を迎え、その納骨堂への入居率は、全体で約60%〜80%程度となっております。今後の入居の数により増設も考えていかなければならない時期が来ることも考えていかなければなりません。

毎年恒例となりましたこの追悼

ミサとオープンハウスは、典礼の皆さん、聖歌隊、マリア会、ヨセフ会等々、皆様の協力の上に成り立っております。ありがとうございます。



第7回運営委員会

司祭団より

11月3日

・ 11月28日～2020年2月28日まで、モルク神父様が休暇に入られます。

・ 10月3日の司教総会で、性虐待、性暴力、あらゆるハラスメントを防止する決意表明を各教区で行う事が決まり、松浦司教様より決意文案が南山教会にも展開されました。聖堂入口に掲示します。で、文面をご確認いただき、意見がありましたらお寄せください。

報告・連絡事項

10月14日 教区典礼委員会研修会

・ 複数回にわたり教会のお知らせで告知させていただき、懸念していたよりも当日は参加者が多く安心しました

・ 次回は朗読の奉仕を中心に2020年2月を予定しており、中高生会にも参加してもらいたいと思っています

10月27日 バザー

天気にも恵まれ、皆様のご協力があり成功することができました。ありがとうございました。

来年につながる皆様のご意見を伺いたいと思います。

＜マリア会＞

・ 全体が「ワンチーム」になった良いバザーだったと思います。

・ 教会内の大人や子供や高齢の方と一緒に楽しめるプログラムがありとよいと思います。

・ 中庭でのアナウンスが、ホールに流されていないため、ステージ上の歌やジャズ演奏が聴けなかったのは残念でした。今後、ホールにもイベント内容をアナウンスしていただけるとよいと思います。

＜ヨセフ会＞

・ 全体が一つになったバザーだったと思います

・ 楽団の演奏がすばらしかった。のど自慢も参加型の出し物である点良かった。今後も定着すると思いました。

・ 一週間前と前日に準備を行いました。が、皆さんの御協力を頂き問

題なく進める事ができましたが、

奉仕されている方の中には高齢の方が多く無理をされているのではと感じました。現在ヨセフ会では奉仕可能な若い会員を増やすことを検討しておりますが、それが出来ない場合はバザーの方法を考

える必要があるかも知れません。

・ 実行委員長は必ず連絡の取れる場所に居てほしいとのご意見がありました。

＜営繕委員会＞

・ 倉庫やカトリック会館に置かれたものの後処理が、防犯の関係上も含め早急に処分が必要です。

＜その他＞

・ ポスターなどの掲示をもっと早い段階ですべきだったと思います。

・ 飲み物の販売場所がもつとわかりやすくなっていると良かった。

・ 飲み物はおかげさまで寄付にたまかなえました。ありがとうございました。

本日14時から合同追悼ミサが行われます。オーブンハウスもあり、皆様のご協力よろしくお願いします。

・ オープンハウスには、10時～12時、12時～14時、14時～終了まで数名にご協力いただきます。

営繕委員会・大規模補修プロジェクトチームより状況報告

・ 小聖堂及び香部屋屋根の雨どいを新設しました。

・ 建築士の大住さんからのご提案で、鐘楼の付近に注意喚起のコーンを配置しました。

南山教会人材バンク応募文書

先月の委員会では出しました文書を修正し、了承を受けましたので、準備が整い次第修正版にて聖書と典札に挟むことになりました。

教皇フランシスコ来日行事

・ 日程については11月の教区ニュースでご確認ください。
・ 東京のごミサについては11/11

以降に発送をもって当選者に通知されます。

・ひとつになった南山教会が、世界でもひとつになれるよう協力していきたいと思います。

・当選された方は、当日早めの行動をお願いします。セキユリティーの関係上、会場の扉が早く閉まる可能性があります。事前案内を確認の上、余裕と体調管理をしつかりとお願いいたします。

・ライブストリーミングについては、情報が発信され次第ご連絡いたします。

2020年度各会予算提出

来年度の予算は12月運営委員会（12月1日）までに事務所提出ください。2019年度と変更のない会は、連絡がなくても構いません。

四旬節黙想会の日程と講師

・当初予定から1週間後ろにずらし、3月28日29日に開催します。内容については調整中です。

その他

・典礼委員会…聖堂内の典礼聖歌

集を大規模修繕する予定です。歌詞の変更などが発生しており、買うことも検討しましたがコストを

考え修繕することになりました。大勢の方が集まる主日に、会衆と一緒に直してもらう方法を考えています。

審議・相談事項

10月27日バザーの収益概算報告と寄付先の確認

バザー委員長の安井さんより別途原稿をご用意いただきます。

（4ページをご覧ください）

12月24日クリスマスミサの確認

・ミサの時間 ①16時 ②20時 ③24時

・駐車場係はヨセフ会2名と業者への外注3名で行う予定です。

・昨年同様、ティーパーティーを20時ミサ後に開催しますが、今回も皆様より支援を募集致しますので、ご案内を聖書と典礼に挟みま

す。

来年度信徒使徒職協議会委員選出

・来年度は決まっているが、再来年度の役員をヨセフ会とマリア会から選出が必要。

・宣教司牧評議会に南山教会から4名出席している。（内2名は城東ブロック委員、あと2名は信徒使徒職評議会委員）

・それぞれ任期は2年となっていますが、1年ずれています。

・信徒使徒職評議会の役割としては、スマホニュースを作成しています。

○その他

〈営繕委員会〉

・鐘楼内の安全設備追加について承認されました。

・待降節のイルミネーション設置などの請負業者の変更について承認されました。

・待降節に鐘楼から垂らすライトについて、LEDに変更することが今後の検討事項となりました。

〈要約筆記の会〉

・新たに3名の方にご協力いただけることになりました。ありがとうございます

・今後もポスター掲示させて頂き募集致します

・11月13日（水）13時30分からマリア館ホールで勉強会の予定です。関心のある方のご参加をお待ちしています

各会報告

〈典礼委員会〉

・10月13日 典礼委員会定例会議

・10月14日 名古屋教区典礼研修会

・10月27日 日英合同ミサ

・11月9日聖歌のためのボイスレーニング

・11月10日 定例会議

・信徒の協力を得て大聖堂典礼聖歌集の修正に取り組む予定です。

・クリスマスの予定 12月24日

16時 20時 24時（大聖堂）

12月25日 10時 19時（大聖堂）

次回は12月1日

南山句会

令和元年十月二十日



いぼむしり心の奥を見透かされ
秋祭子供を待つや小屋の獅子

台風にテレビの前の長き夜

空青し土手一面の彼岸花

賑やかなタピオカの列秋の空

山芋の届かぬ今年友いかに
秋の蝶この世の生を惜しむかに

天高し百歳と読むルカ福音
メサイアの天まで届け秋の午後

紅葉山友と一緒にバス旅行

群れ鳥騒がしかな秋の空

秋の雲湧いては消える面白さ
幼き日飛び交う蝗追いかけて

台風恐竜のごと地を食めり
無花果や濃き紫の懐かしさ

曼珠沙華時の移ろひ狂いなく

絶叫のトライ台風一過の夜
秋夕焼ながらスマホの波迫る

毎月第三日曜日九時半ミサ後
マリア館二階フロア

令子 泰信 惇子 美智子 せつ子 眞規子 千賀子 とく子 一藤 義子 豊子

信者の消息

受洗

おめでとうございます

マリア 福山 海羽

結婚

♡お幸せに♡

深見 祐貴♥マルタ 山下 幸恵
松井 暁生♥安富 祐子

転入

ようこそ

セシリア 湯浅 知恵子 (藤が丘教会)

教会

10月は836,992円の維持費が納められました。有難うございました

維持費

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願いします。

大規模修繕基金

10月分

421,293円のご協力をいただきました。ありがとうございました

2019年11月・12月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
11月	死者の月 1(金)諸聖人の祭日 2(土)死者の日 9(土)ラテラン教会の献堂 24(日)王であるキリスト	(日)予算審議開始 3(日)14:00ヨセフ館追悼ミサ(大聖堂) 10(日)子どものミサ(七五三) 24(日)9:30天使ミサ・入門式・日英合同ミサ	3(日)11:00 運営委員会 8(金)マリア会慰労会 10(日)教会周辺清掃 10(日)典礼委員会・ヨセフ会班長会 16(土)10:30子ども部屋 23(土)要約筆記付きミサ 23(土)中高生会遠足	3(日)東八事第二墓地合同追悼ミサ 17(日)～24(日)聖書週間 24(日)城東ブロック会議 24(日)教皇ミサ(長崎) 25(月)教皇ミサ(東京)
12月	1(日)待降節第一主日(A年) 9(月)無原罪の聖マリア 25(水)主の降誕 29(日)聖家族	7(土) 8(日)共同回心式 24(火)主の降誕の前夜ミサ 16:00(要約筆記付き) 20:00(日英合同) 24:00 ・21:30クリスマスパーティ 25(水)主の降誕ミサ (10:00・19:00) 31(火)10:00旧年感謝ミサ 23:00聖体礼拝・新年の祝福	1(日)11:00 運営委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) 8(日)教会周辺清掃・ヨセフ会班長会 8(日)典礼委員会 15(日)中高生会終業式 21(土)子ども部屋クリスマス会 22(日)教会学校クリスマス会 28(土)要約筆記付きミサ	1(日)宣教地召命促進の日(献金)